

参考資料

1 統計資料

(1) 東京の水道（区部及び都営水道 26 市町）

ア 基本事項

事業開始年月日		年 度	給水区域面積 (km^2)	施設能力 ($\text{m}^3/\text{日}$)	水源量 ($\text{万 m}^3/\text{日}$)
創設認可	供用開始				
明治 23. 7. 5 (1890)	明治 31. 12. 1 (1898)	5	1, 239. 21	6, 844, 500	680
		6	1, 239. 21	6, 844, 500	680

年 度	給水人口 (人)	配水管延長 (km)	給水件数 (件)	メータ装置個数 (個)	職員数 (人)
5	13, 755, 332	27, 520	8, 020, 572	8, 068, 015	3, 521
6	13, 847, 475	27, 585	8, 134, 056	8, 175, 097	3, 507

（注 1）令和 5 年度以降の給水人口は、国勢調査の結果により補正されることがある。

（注 2）給水区域面積、給水人口、給水件数及び職員数は、各年度における 10 月 1 日現在の値である。

イ 配水量

年 度	年間総配水量 (千 m^3)	一日平均配水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)	一日最大配水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)	負荷率 (%)
5	1, 526, 632	4, 171, 100	4, 476, 500（7 月 11 日）	93. 2
6	1, 528, 133	4, 186, 700	4, 462, 600（7 月 4 日）	93. 8

（注 1）配水量には、未統合市への分水量を含む。

（注 2）負荷率は、一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合で表される。

参考資料

ウ 経営状況

年 度	総収益	給水収益	供給単価 ($\text{円}/\text{m}^3$)	給水原価 ($\text{円}/\text{m}^3$)	職員 1 人当り 営業収益 (千円)	総費用 (百万円)
	(百万円)	(百万円)				
5	339, 295	282, 728	214. 01	222. 59	107, 029	337, 107
6	338, 056	285, 848	215. 17	217. 87	107, 968	336, 826

年 度	職員給与費 (百万円)	支払利息 (百万円)	減価償却費 (百万円)	動力費 (百万円)	薬品費 (百万円)	修繕費 (百万円)	その他 (百万円)
5	27, 192	2, 365	76, 339	16, 979	5, 286	115, 161	93, 785
6	28, 196	2, 501	78, 373	16, 236	5, 110	111, 846	94, 564

（注）供給単価及び給水原価は税込である。

エ 施設利用効率の分析

年度	施設利用率 (%) ＝（一日平均配水量 / 浄水施設能力 ^(注) ）×100	最大稼働率 (%) ＝（一日最大配水量 / 浄水施設能力 ^(注) ）×100
5	73.2	78.5
6	73.5	78.3

（注）浄水施設能力は、公称施設能力から水質管理の強化等に伴う経常的な能力低下や補修工事等に伴う能力低下を考慮した施設能力である。

オ 経営安定度の分析

年度	総収支比率 (%)	流動比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	企業債元利償還金対 料金収入比率 (%)
5	100.6	142.1	82.9	6.2
6	100.4	146.2	82.3	5.4

（２）東京の水道の推移（区部及び都営水道 26 市町）

項目 \ 年度	27	28	29	30
給水区域内人口（人）	13,174,386	13,309,957	13,430,557	13,545,199
給水人口（人）	13,174,321	13,309,895	13,430,499	13,545,141
普及率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0
給水件数（件）	7,340,182	7,443,762	7,551,025	7,656,496
配水管延長（km）	26,915	27,038	27,126	27,195
施設能力（m ³ /日）	6,859,500	6,859,500	6,859,500	6,859,500
年間総配水量（千m ³ ）	1,530,300	1,530,174	1,541,705	1,540,896
一日最大配水量（m ³ /日）	4,604,000	4,511,000	4,570,300	4,602,000
一日平均配水量（m ³ /日）	4,181,100	4,192,300	4,223,800	4,221,600

（注１）配水量には、未統合市への分水量を含む。

（注２）令和３年度以降の給水区域内人口及び給水人口は、国勢調査の結果により補正されることがある。

（注３）給水区域内人口、給水人口、普及率及び給水件数は、年度における10月１日現在の値である。

（３）主要都市の水道

項目 \ 都市名	東京都	札幌市	仙台市	さいたま市	川崎市	横浜市	新潟市	静岡市
給水人口（人）	13,876,055	1,958,037	1,060,363	1,350,982	1,553,892	3,755,445	755,449	656,789
導送配水管延長（km）	28,384	6,170	3,809	3,690	2,557	9,487	4,402	2,716
給水戸数（戸）	8,188,343	1,005,103	548,946	656,686	790,397	1,968,852	338,622	314,635
職員数（人）	3,548	656	441	404	592	1,537	381	209
給水施設能力（m ³ /日）	6,844,500	699,600	407,470	534,400	758,200	1,820,000	376,000	314,160
一日最大配水量（m ³ ）	4,462,600	558,870	343,732	392,310	522,600	1,174,100	282,204	250,310
一日平均配水量（m ³ ）	4,186,700	524,500	327,400	369,900	493,700	1,103,200	262,500	232,900
料金（家庭用13mm 10m ³ ）（円・税込）	1,067	1,452	1,518	1,364	792	1,064	1,804	1,430
供給単価（税抜）（円/m ³ ）	194.97	212.22	209.02	209.78	143.96	187.43	154.48	144.95
給水原価（税抜）（円/m ³ ）	224.51	180.28	194.77	196.63	172.75	191.37	155.73	134.56

（注）令和６年度地方公営企業決算の状況（総務省）調による。

供給単価及び給水原価は、総務省が発表している水道事業経営指標に基づき算出したものである。

供給単価＝給水収益÷年間総有収水量

給水原価＝（経常費用－（長期前受金戻入＋受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋附帯事業費））÷年間総有収水量

(4) 配水量分析の年度比較表（区部及び都営水道 26 市町）

項 目 \ 年 度	2		3		4		5		6	
	水量 (千m ³)	構成比 (%)	水量 (千m ³)	構成比 (%)	水量 (千m ³)	構成比 (%)	水量 (千m ³)	構成比 (%)	水量 (千m ³)	構成比 (%)
配水量	1,540,872	100.0	1,521,391	100.0	1,516,654	100.0	1,526,632	100.0	1,528,133	100.0
有効水量	1,481,128	96.1	1,466,722	96.4	1,458,559	96.2	1,464,784	95.9	1,472,529	96.4
有収水量	1,474,615	95.7	1,460,376	96.0	1,451,388	95.7	1,458,028	95.5	1,466,118	96.0
無収水量	6,513	0.4	6,346	0.4	7,171	0.5	6,756	0.4	6,411	0.4
無効水量	59,744	3.9	54,669	3.6	58,095	3.8	61,848	4.1	55,604	3.6
漏水量	57,592	3.7	52,527	3.5	55,943	3.7	59,717	3.9	53,461	3.5
調定減額水量	2,152	0.2	2,142	0.1	2,152	0.1	2,131	0.2	2,143	0.1

(注) 水量及び構成比は、合計と内訳が一致しない場合、端数処理を行っている。

元	2	3	4	5	6
13,659,538	13,702,629	13,666,240	13,695,631	13,755,388	13,847,531
13,659,482	13,702,572	13,666,183	13,695,575	13,755,332	13,847,475
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
7,767,460	7,803,092	7,831,979	7,909,895	8,020,572	8,134,056
27,265	27,341	27,403	27,466	27,520	27,585
6,859,500	6,844,500	6,844,500	6,844,500	6,844,500	6,844,500
1,542,737	1,540,872	1,521,391	1,516,654	1,526,632	1,528,133
4,500,500	4,531,800	4,430,800	4,503,500	4,476,500	4,462,600
4,215,100	4,221,600	4,168,200	4,155,200	4,171,100	4,186,700

浜 松 市	名 古 屋 市	京 都 市	大 阪 市	堺 市	神 戸 市	岡 山 市	広 島 市	北 九 州 市	福 岡 市	熊 本 市
758,199	2,463,362	1,428,439	2,800,023	811,700	1,483,847	692,403	1,211,310	944,242	1,602,452	707,456
5,517	8,625	4,283	5,219	2,441	5,247	4,397	4,880	4,670	4,242	3,631
361,076	1,398,723	807,768	1,741,618	409,438	825,579	341,758	602,954	511,177	972,118	366,983
194	1,286	666	1,259	226	542	365	635	322	579	294
377,317	1,424,000	738,778	2,370,700	427,800	809,207	322,000	601,201	769,000	780,987	377,695
255,521	801,498	507,397	1,164,200	264,830	533,050	247,590	372,544	318,802	466,151	234,426
239,100	742,800	479,400	1,097,000	249,200	499,800	233,300	351,300	286,700	428,400	221,800
1,100	731	1,067	1,045	1,122	1,111	1,254	891	858	1,122	1,155
125.49	157.41	166.63	158.85	160.66	180.12	182.94	146.34	144.87	217.97	164.72
138.04	182.06	161.36	141.23	167.10	179.55	165.31	152.73	169.85	190.93	145.40

参考資料

(5) 海外都市の水道

	東京	ロンドン	ニューヨーク	パリ
給水人口 (万人)	1,388	1,010	820	213
管路延長 (km)	28,384	32,000	11,000	1,933
職員数 (人)	3,548	7,851	6,000	904
一日平均配水量 (千m ³ /日)	4,186	2,600	3,785	480

(注1) 東京は令和6年度値

(注2) 各海外都市は、令和7年度の当局の調査で各都市における主要な水道事業体ホームページ等から収集した数値

(注3) ロンドンの管路延長及び職員数には、ロンドン近隣地域及び下水道分を含む。

(注4) ニューヨークの職員数には下水道分を含む。

(6) 貯水量及び降水量

多摩川水系ダム貯水量及び降水量（令和7年5月末現在）

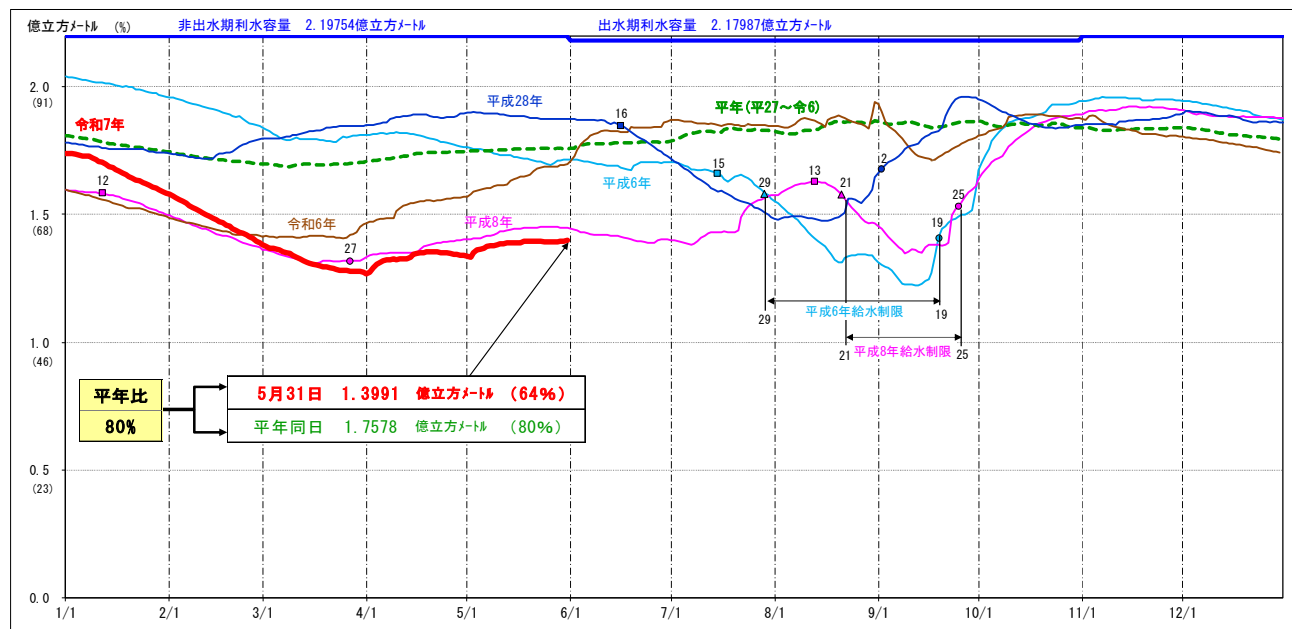
年・月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年合計	平年比(%)
令和7 (平年比%)	23 (54)	11 (20)	119 (131)	83 (76)	153 (126)								391	—
令和6	32	98	127	94	222	267	112	437	62	154	91	1	1,695	105.5
平成28	73	75	76	97	74	96	89	329	245	46	95	89	1,384	86.1
平成8	17	46	101	70	65	95	245	93	297	96	60	25	1,207	75.1
平成6	56	71	102	53	106	119	140	95	414	122	25	24	1,327	82.6
平年	43	56	91	110	122	183	213	248	247	174	76	44	1,607	—

※平年：大正14年～令和6年まで100年間の平均値

※端数処理の関係で合計欄の数値が含まないことがあります。

注）このグラフに使用しているデータは速報値のため、後日訂正することがあります。

利根川水系取水制限 実施：□
給水制限 実施：△
解除：○



利根川水系ダム貯水量及び降水量（令和7年5月末現在）

年・月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年合計	平年比(%)
令和7 (平年比%)	23 (52)	45 (101)	90 (129)	92 (101)	149 (127)								400	—
令和6	49	65	135	87	130	142	148	306	154	126	76	25	1,444	104.1
平成28	69	36	57	104	56	156	134	328	312	55	68	56	1,431	103.2
平成8	26	35	68	47	98	117	155	78	217	90	55	23	999	72.0
平成6	27	50	52	23	139	107	104	153	346	87	26	29	1,143	82.4
平年	45	45	70	91	117	177	200	207	207	130	58	40	1,387	—

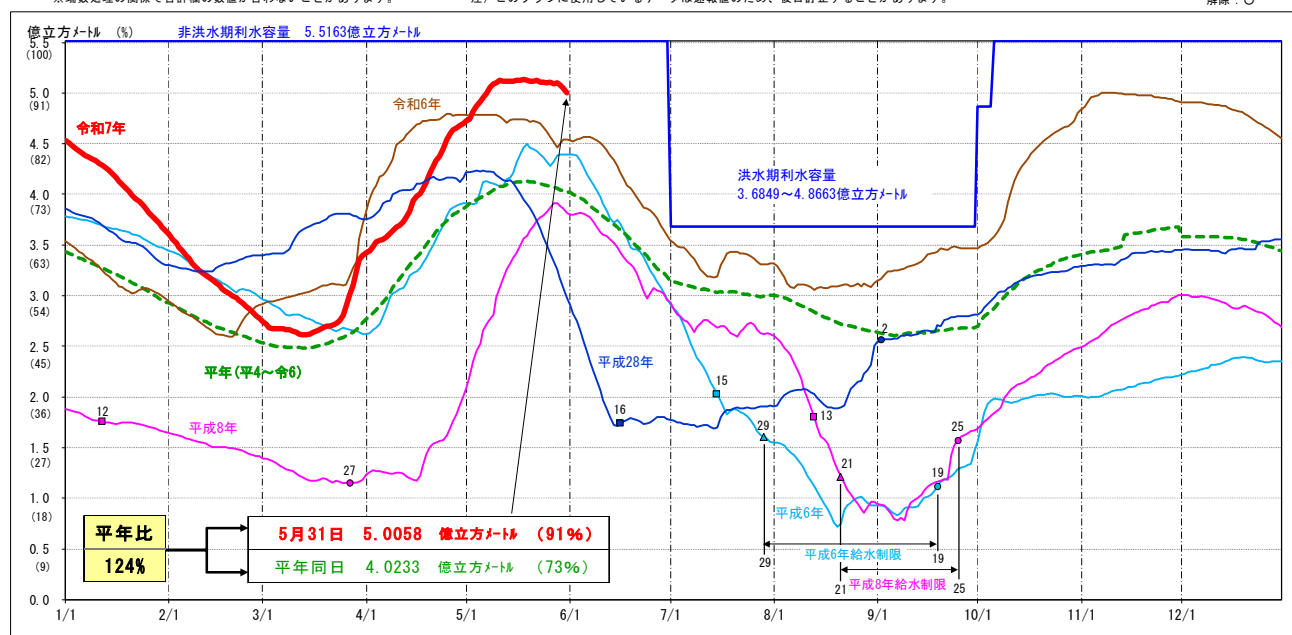
※平年：昭和23年～令和6年まで77年間の平均値

※端数処理の関係で合計欄の数値が含まないことがあります。

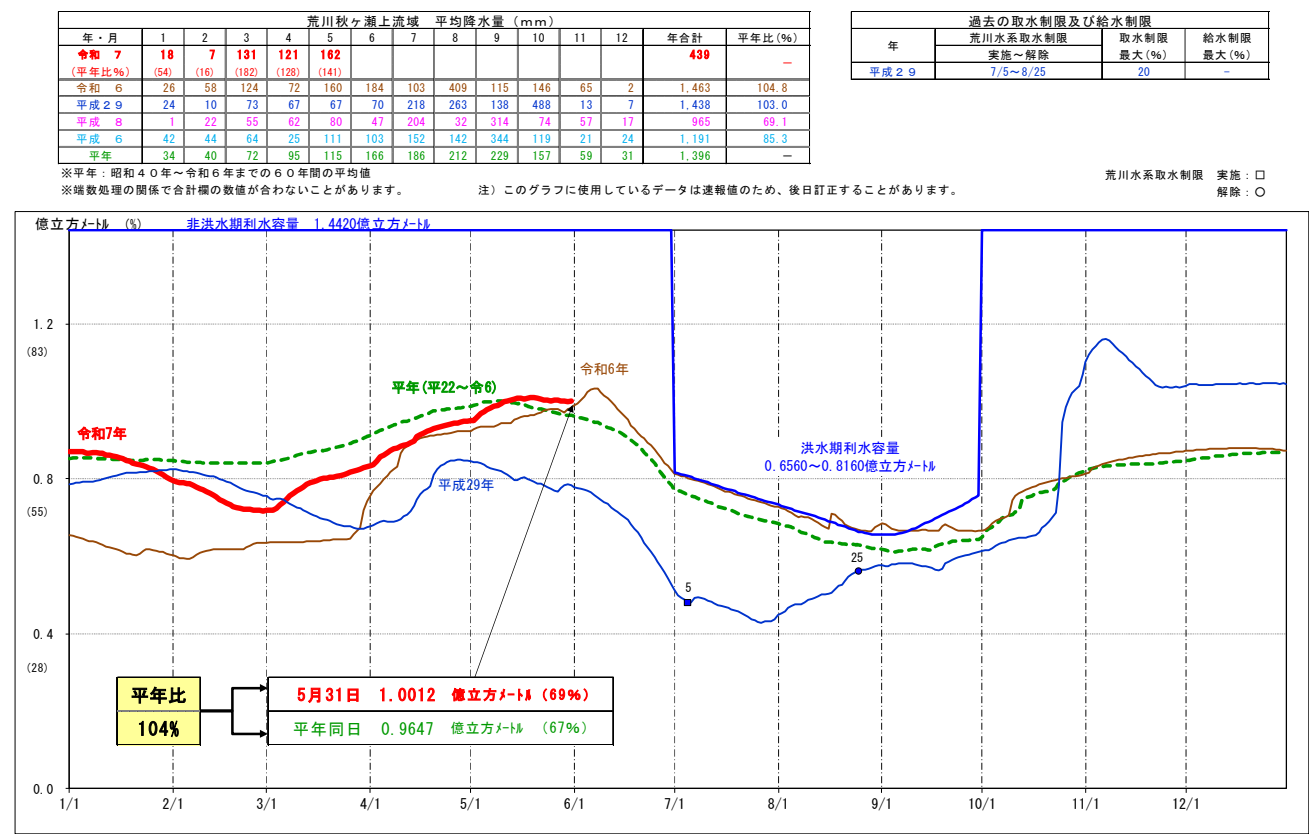
注）このグラフに使用しているデータは速報値のため、後日訂正することがあります。

年	利根川水系取水制限 実施～解除	取水制限 最大(%)	給水制限 最大(%)
平成28	6/16～9/2	10	—
平成8	1/12～3/27、8/13～9/25	30	15
平成6	7/15～9/19	30	15

利根川水系取水制限 実施：□
給水制限 実施：△
解除：○



荒川水系ダム貯水量及び降水量（令和7年5月末現在）



（7）渇水

平成8年夏期渇水における給水制限等の状況

制限の段階	制限内容			影響地域	都の対応	取水制限経過
	期間	給水制限率等	制限時間			
節水呼び掛け	8/13 ～ 8/15					8/13 三郷・利根川河口堰 ^{せき} 不安定分119万m ³ /日削減
自主節水	8/16 ～ 8/20	(節水目標) 一般使用者5% 大口使用者10%			8/16 水道局渇水対策本部設置	8/16 取水制限一律10% (計 154万m ³ /日) 8/20 取水制限一律20% (計 188万m ³ /日)
給水制限	8/21 ～ 8/23	制限率 10% (節水目標) 一般使用者10% 大口使用者15% (100m ³ 超)	22時～6時	〔一部高台や水道管末端地区〕 給水制限率10%時 ・区部 3区 1.6万世帯 杉並区、世田谷区等 ・多摩 10市 1.0万世帯 東村山市、小平市等 (減・渇水の苦情なし)		8/23 取水制限一律30% (計 223万m ³ /日)
	8/24 ～ 8/30	制限率 15% (節水目標) 一般使用者15% 大口使用者20% (100m ³ 超)	22時～6時 13時～17時			8/28 取水制限一時緩和
	8/31 ～ 9/25	制限率 10% (節水目標) 一般使用者10% 大口使用者15% (100m ³ 超)	22時～6時		9/25 水道局渇水対策本部解散	8/31 取水制限一律20%再開 9/9 取水制限一時緩和 9/11 取水制限一律20%再開 9/14 取水制限一時緩和 9/25 取水制限全面解除

参考資料

昭和39年以降における渇水状況

年 度		取 水 制 限				給 水 制 限 等		
		制 限 期 間	制限率等(%)	制 限 量 (万㎥/日)	削 減 日 数	制限期間	制限率 (%)	日 数
昭和	38 39					38.11.5~39.4.17	3.0	5 1 1
						4.18~6.14	2.5	
						6.15~7.8	1.5	
						7.9~7.20	2.5	
						7.21~8.5	3.5	
						8.6~8.14	4.5	
						8.15~8.24	5.0	
						8.25~9.13	3.0	
						9.14~9.30	2.5	
						39.10.1~40.3.31	1.5	
	40	5.1~5.18	相模川	2	1 8			
	42	6.1~6.5	相模川	4	4 1			
		6.6~6.7		6				
		6.8~6.21		1 0				
		6.22~7.7		1 8				
		7.8~7.11		1 3				
	46	7.16~9.1	相模川	2	4 8			
	47	6.24~7.4	—	1 1 5	2 2	6.24~7.4	1 0	2 2
		7.5~7.15	—	1 5 5		7.5~7.15	1 5	
	48	8.2~8.15	不安定分	1 2 0	3 6			1 8
		8.16~8.20	1 0	1 5 0		8.20~8.21	5 (大口使用制限)	
		8.21~8.31	2 0	1 8 0		8.22~9.6	1 0	
		9.1~9.6	—	9 0				
		6.22~6.28	不安定分	1 2 0				
	53	8.5~8.9	不安定分	1 2 0	7 0	8.1~8.10	節水呼び掛け	6 7
		8.10~8.27	1 0	1 5 0		8.11~8.27	7	
		8.28~9.21	2 0	1 8 0		8.28~9.21	1 0	
		9.22~10.6	1 0	1 5 0		9.22~10.6	7	
		6.22~7.8	不安定分	4 0	5 8		節水呼び掛け	4 1
	54	7.9~8.18	1 0	1 5 0		7.9~8.18	1 0	
		7.1~8.13	1 0	1 5 0	4 4	7.1~8.13	5 (自主節水)	4 4
	57	7.16~7.19	不安定分	1 2 0	2 6			1 7
		7.20~8.10	1 0	1 5 0		7.20~8.5	5 (自主節水)	
	59	(S60)1.21~3.4	相模川	4	4 4			
	62	8.28~9.13	不安定分	1 3 0	7 6			7 1
		6.11~6.15	不安定分	1 3 0				
		6.16~6.21	1 0	1 6 0		6.16~6.21	5 (自主節水)	
		6.22~7.1	2 0	2 0 0		6.22~7.3	1 0	
		7.2~7.29	3 0	2 4 0		7.4~7.29	1 5	
		7.30~8.18	2 0	2 0 0		7.30~8.25	1 2	
		8.19~8.25	1 0	1 6 0				
		5.20~9.28	相模川	1 0	1 3 2			
平成	2	7.3~7.22	不安定分	1 2 5	6 5	7.3~7.19	5 (自主節水)	6 5
		7.23~8.2	1 0	1 6 0		7.20~8.2	5 (自主節水強化)	
		8.3~9.5	2 0	1 9 5		8.3~8.14	1 0	
		8.7~8.10	相模川	1 0	4	8.15~9.5	5 (自主節水強化)	
	5	6.25~7.6	相模川	1 0	1 2			
	6	7.15~7.21	不安定分	1 1 9	6 7	7.18~7.21	節水呼び掛け	6 4
		7.22~7.28	1 0	1 5 4		7.22~7.28	5 (自主節水)	
		7.29~8.15	2 0	1 8 8		7.29~8.16	1 0	
		8.16~8.29	3 0	2 2 3		8.17~8.29	1 5	
		8.30~9.19	2 0	1 8 8		8.30~9.19	1 0	
	7	(H8)1.12~3.27	1 0	3 7	7 6	(H8)2.21~3.27	5 (自主節水)	3 6
		(H8)1.11~2.20	相模川	1 0				
		(H8)2.21~4.9		2 0				
		(H8)4.10~4.24		1 0				
	8	8.13~8.15	不安定分	1 1 9	4 4	8.13~8.15	節水呼び掛け	4 4
		8.16~8.19	1 0	1 5 4		8.16~8.20	5 (自主節水)	
		8.20~8.22	2 0	1 8 8		8.21~8.23	1 0	
		8.23~8.30	3 0	2 2 3		8.24~8.30	1 5	
		8.31~9.25	2 0	1 8 8	2 7	8.31~9.25	1 0	
		6.27~7.4	相模川	1 0				
		7.5~7.23		2 0				
		(H9)2.1~3.25		3 7		(H9)2.1~3.25	節水呼び掛け	
	13	8.10~8.27	1 0	4 0	1 8	8.10~8.27	5 (自主節水)	1 8
	24	9.11~10.3	1 0	3 0	2 3	9.3~10.3	節水呼び掛け	3 1
	25	7.24~9.18	1 0	3 5	5 7	6.18~9.18	節水呼び掛け	9 3
	28	6.16~9.2	1 0	3 6	7 9	6.16~9.2	5 (自主節水)	7 9
	29	7.5~7.20	荒川	2	1 6			
		7.21~8.25		4	3 6			

(注1) 取水制限期間には、一時緩和期間を含む。

(注2) 取水制限において、荒川・相模川以外は、全て利根川水系における取水制限である。

(注3) 取水制限における利根川と相模川の制限期間には重複している期間があるが、削減日数についてはそれぞれ単独の削減日数を示した。

(注4) 取水制限量は、取水制限期間中の最大値を示した。